

電力の安定供給を守る ～電気使用安全月間に合わせて電気設備点検を実施～

2023年8月31日
北陸電力送配電株式会社

当社では、経済産業省が定める「電気使用安全月間（8月1日～31日）」に合わせて、電気事故・電気災害の未然防止および安全意識の高揚を目的として、各地で重要文化財等の電気設備点検を実施しました。

<重要文化財等の電気設備点検の概要>

8月2日（水）	国指定重要文化財「小松天満宮」	小松エリア
8月3日（木）	国指定重要文化財「浮田家」 浜黒崎キャンプ場	富山エリア
	県・市指定文化財貯蔵「蓮王寺」 雨晴キャンプ場	高岡エリア
8月9日（水）	世界遺産「菅沼合掌造り集落」	となみ野エリア
8月21日（月）	国指定重要文化財「喜多家住宅」	金沢エリア
8月23日（水）	国指定重要文化財貯蔵「永光寺」	七尾エリア
	国指定重要文化財貯蔵「須須神社」	珠洲エリア
8月31日（木）	市指定有形文化財「旧酒井家住宅」	輪島エリア

※文化財は一般的に建造時期が古く、長期に渡って設備を使用していることが多いことから、電気事故の危険性が高いとされています。上記点検の結果、いずれの設備も異常はありませんでした。

■電気使用安全月間

1981年に通商産業省（現 経済産業省）の主唱のもと、感電死傷事故が最も多い8月を「電気使用安全月間」と決めました。以降、当社は、毎年8月に電気使用時の安全に関する理解の促進や電気事故を防止するため、様々な取り組みを実施しております。

<2023年度 電気使用安全月間の重点活動テーマ>

- 感電・火災の防止のため、身近な配線・コンセントを確認する
- 自家用設備の適切な保守点検と計画的な更新で電気事故の未然防止に努める
- 地震、雷、風水害などの自然災害に備え、日頃から電気の安全に努める など

北陸電力送配電公式 youtube チャンネルでは、重要文化財等の電気設備点検を行う当社社員の姿をご確認いただけます。是非、下記リンクよりご覧ください。

<北陸電力送配電公式youtubeチャンネル>

<https://www.youtube.com/watch?v=9NWSu94ywPY&t=2s>

作業の様子は
こちらから！



北陸電力送配電キャラクター

そうた

以上

電気使用安全月間の取組み

2023年8月31日

©2023 | Hokuriku Electric Power Transmission & Distribution Company, All Rights Reserved. | CONFIDENTIAL

未来へ、めぐるせる。
北陸電力送配電

重要文化財等の電気設備点検について

1

一般的に文化財の建設物は、建造時期が古く、長期に渡って使用している設備も多いことから、電気事故の危険性が高いとされています。当社では電気設備の配線点検や漏電調査などを通して、電気事故の未然防止に努めています。



世界遺産「菅沼合掌造り集落」



国指定重要文化財「小松天満宮」



永光寺（石川県羽咋市）



小松天満宮（石川県小松市）



浮田家（富山県富山市）

浮田家の電気設備点検を行った能澤 秀雄さん
のぞむ ひでお
 （北陸電力送配電（株）富山配電部サービス課）



歴史的価値のある「重要文化財」や夏場に賑わう「キャンプ場」。日常空間とは一味違った場所でも、電気は様々な用途でご使用いただいています。電気は便利なエネルギーですが、取り扱いを誤ったり、状態が悪い設備で無理に使用すると危険です。

ご家庭においては、「漏電遮断器の定期的なテストで動作確認をする」「電気コンセントの周囲でホコリが溜まらないように気を付ける」などして、電気を安全に安心してご使用いただきたいと思います。

電気の安全なご使用について



プラグをこまめに掃除しましょう！

長い間プラグをコンセントにさしっぱなしにしておくと、プラグにホコリがたまり、湿気を含んでしまうことも！湿ったホコリに電気が流れて火災の原因になることもあるんです！プラグはこまめに掃除して、ホコリをためないようにしましょう！

タコ足配線はやめましょう！

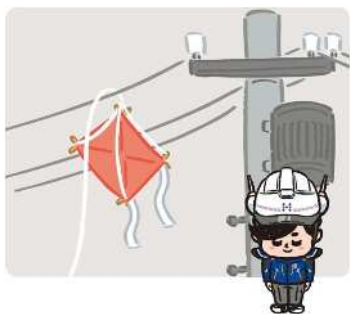
テーブルタップにたくさんのプラグを差し込んで使う「たこ足配線」はやめましょう！テーブルタップで使える電気の量は決まっています。これを超えてしまうと熱くなって発火する恐れがあり危険です！



電気コードの取扱いには気を付けて！

電気コードがドアに挟まったり、家具の下敷きになったりしていませんか？コードの中の線が切れたり表面が傷ついたりすると、停電や火災になる恐れがあり危険です！また、コードを束ねて使うと熱がこもりやすくなり危険なので注意しましょう！





釣りや凧あげは電線のない場所で！

釣りや凧あげをするときは、近くに電線がないか注意しましょう！
釣り竿が電線に触れると、感電の恐れがあり危険です！凧が電線に引っかかってしまったら、絶対に自分で取ろうとしてはいけません。
すぐに北陸電力送配電にご連絡ください！

電柱にカラスの巣を見つけたら！

春から夏にかけて、カラスが電柱に巣を作ることがあります。
針金のハンガーで巣を作ることもあり、停電事故の原因になります！電柱の上に鳥の巣を見つけたら北陸電力送配電にご連絡ください！



切れた電線を見つけたら！

切れて垂れ下がっている電線を見つけたら、絶対に近づいてはいけません！感電する恐れがあり危険です！
電線に木や看板、ビニールなどが引っかかっていたり、電柱が倒れたり傾いたりしているのを見つけたら、すぐに北陸電力送配電にご連絡ください！



もし停電が発生したら！

自宅が停電した時は、家の外も見てみましょう！周りの家も停電しているか、自分の家だけが停電しているかを確認して、自分の家だけが停電していたら、ブレーカーのつまみが下がっていないか確認しましょう！つまみが下がっていたら、使っている電気器具のプラグをコンセントから抜き、ブレーカーのつまみをあげてください！
もし、周りの家も停電していたら、北陸電力送配電のホームページやスマートフォンアプリで停電情報を確認してみましょう！
停電している地域には、北陸電力送配電がかけつけます！
もしもの停電に備えて、懐中電灯やラジオがあると安心です！

避難時にはスイッチとブレーカーを切って！

地震、台風、大雪、水害などの災害の影響で停電してしまうことがあります。停電から復旧したときに、ドライヤーやストーブなどの電熱器具に電気が流れると、火災につながる恐れがあり危険です！
停電した時は、スイッチを切り、プラグをコンセントから抜きましょう！また、家の外へ避難するときは、電気器具の消し忘れによる火災や事故を防ぐため、ブレーカーを切ってから出るようにしてください！
避難ではなくても、長い間、家を空けるときは、ブレーカーを切っておくと安心です！



以上